取扱説明書

シュアバインド 製本機

SB500

キリトリ線

製本機 保証書

品名	シュアバインド製品機 SB500
品番	GSB500
保証期間	1年
シリアルNo.	
★お買上げ日	年　月　日
★お客様	ご芳名 ご住所 TEL（　　）

★印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

アコブランズ・ジャパン製品をお買い上げいただきありがとうございます。
保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理いたします。お買い上げの日から左記保証期間内に故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

販売店
住所／店名 TEL（　　）

ACCO BRANDS
アコ・ブランズ・ジャパン株式会社
〒164-0012東京都中野区本町1-32-2
ハーモニータワー14F
TEL.03-5351-1801
www.accobrands.co.jp

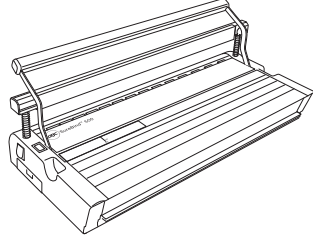
個人情報のお取り扱いについて

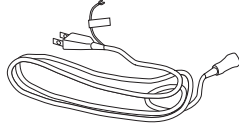
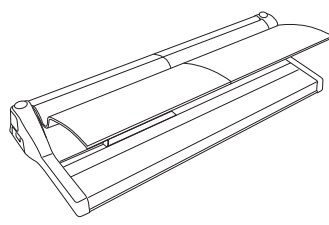
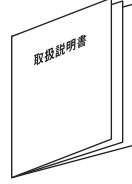
本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間経過後の安全点検活動のためにご利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託する保安会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございます。その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。

はじめに

このたびは弊社シュアバインド製本機 SB500 をお買求めいただき、
ありがとうございました。
ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただき,
末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は必ず保管してください。

下記のとおり、本体及び付属品が同梱されていることを確認してください。

バインディング　ユニット

パンチング　ユニット

電源コード
（アース端子付き）

取扱説明書（本書）
（保証書）

※付属の電源コードは、本機専用です。他の電気機器ではご使用できません。

⚠ 注意	当該機器から、使用初期段階で揮発性有機化合物およびカルボニル化合物が放散されるおそれがあるため、その際は十分換気を行ってください。

お客様へ

★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。
また使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。

★本機は制振性を高めるために底面にゴム製の足（ゴム足）を使用しております。一般に、ゴム製品に接する面の材質によっては（特にビニル系）、接触すると褐色に変色することがあります。
本機を置く場所の材質によって、変色を避けるためゴム足が直接触れないようにマット等の保護材を使用してください。

保証とサービス

★保証書は内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
販売店印、お買い上げ年月日の記入の無いものは無効となりますのでご注意ください。

★保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

（1） 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
a　使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
b　お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
c　火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
d　過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
e　本書の掲示のない場合。
f　本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
g　本機は専門処理業者様の業務用途には適しません。
（2）ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。
（3）本書は日本国内においてのみ有効です。
（4）本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
（5）補修用性能部品保有期間は製造中止後5年間です。
同等機種との交換により修理対応とさせて頂く場合もございます。

修理メモ

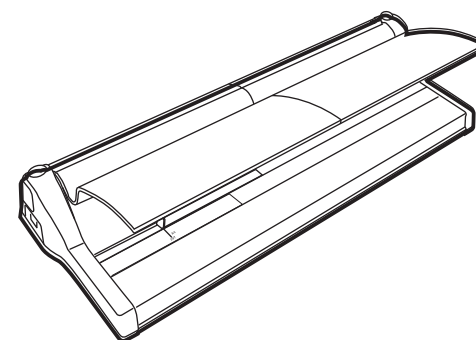
お客様相談窓口　：野田サービスセンター　　04-7129-2135

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

取 扱 説 明 書

シュアバインド製本機

SB500

穴あけ機編

目　次

1.取扱説明書（穴あけ機編）……………………

1-1　ご使用上の注意 ……………………… 1

1-2　各部の名称と働き …………………… 2

1-3　操作方法 ……………………………… 3

パンチ ……………………………… 3

1-4　お手入れ方法 ………………………… 5

1-5　こんな時は …………………………… 6

1-6　製品仕様 ……………………………… 6

⚠ 注意	当該機器から、使用初期段階で揮発性有機化合物およびカルボニル化合物が放散されるおそれがあるため、その際は十分換気を行ってください。

1-6　製品仕様

商品名	シュアバインド製本機　SB500
品番	GSB500
サイズ(W) x (D) x (H)	500 x 190 x 103 mm
質量　kg	4.6 kg
電源	100 V, 50/60 Hz
消費電力	160 W
最大加工幅	297mm まで（A4 サイズ長辺）
最大加工厚	25mm まで
製本時間	約 10 秒

1-1　ご使用上の注意

表示の意味

 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 警告

絶対にお子様には本機に接近したり、使用させないでください。
　※けがをする恐れがあります。

絶対にパンチスロットには手を入れないでください。
　※けがをする原因になることがあります。

ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
　※思わぬけがをする恐れがあります。

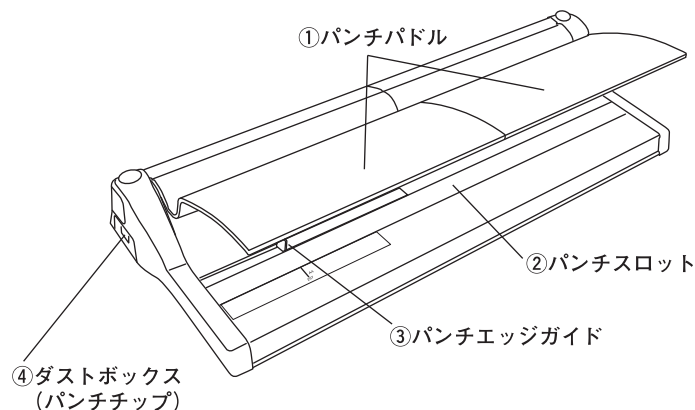
⚠ 注意

本機は重量がありますので、水平で安定した場所に設置してください。また、使用する机や台は丈夫でしっかりしたものを使用してください。
　※けがをする原因になることがあります。

移動の際は落としたり、ぶつけたりしないでください。
　※故障の原因になります。

左右のパンチパドルの間に指や手を挟まないように注意してください。
※けがをする原因になることがあります。

1-2　各部の名称と働き

＜パンチング　ユニット＞

＜パンチング　ユニット＞

①パンチパドル
　パンチする書類をパンチスロットへセットしましたら、左右2つあるパンチパドルを片方ずつ静かに押してください。パンチすることができます。

②パンチスロット
　パンチする書類の左をパンチエッジガイドに揃え、奥まで平行に差し込んでください。

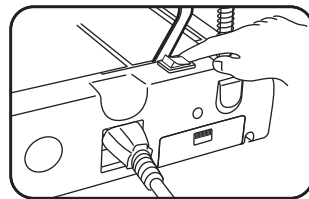
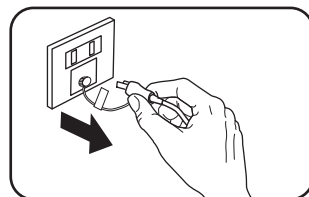
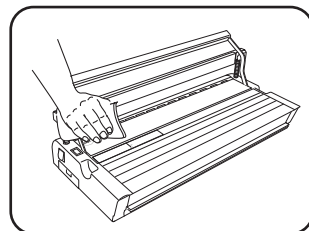
③パンチエッジガイド
　パンチする書類の左側をパンチエッジガイドにしっかりとあててパンチしてください。

④ダストボックス(パンチくず用)
　パンチされた書類のパンチくずを貯めるゴミ用箱です。本体左右に取り出し口があり、どちらか一方のカバーを外して、チップを捨ててください。

1-5　こんな時は

	原　因	対処法（参照ページ）
電源が入らない (電源ランプがつかない)	◇電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？ ◇電源スイッチがオン(Ｉ)に入っていますか？	電源プラグを正しくコンセントに入れてください。　(6ページ) 電源スイッチをオン(Ｉ)にしてください。電源スイッチが“赤く”点灯していることを確認してください。(6ページ)
うまく製本ができない	☆ストリップがロケーターピンにきちんとセットされていますか？	ストリップ(受側)のセット用の小さな穴がロケーターピンに正しくセットされているか確認してください。(7ページ)
ゆるく製本される	☆プレッシャーバーをしっかりと綴じる書類の上に下ろしましたか？	プレッシャーバーは綴じる書類をしっかりとに押さえる役も持ちます。プレッシャーバーを下ろす時、書類を強めに押さえて製本をスタートさせてください。　(7ページ)

1-4　お手入れ方法

①必ず電源スイッチをオフ（O）側へ押しこんで、電源を切ってから行ってください。

②電源プラグをコンセント（100V）から抜いてください。次にアース線を外してください。

③やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシン本体の外部だけにしてください。

★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。
※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

⚠ 警告

ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

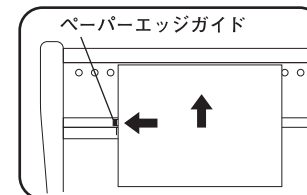
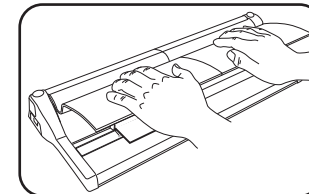
1-3　操作方法

パンチ

☆パンチする前に、書類のパンチ側をきれいに揃えてください。
☆裏表紙カバー（ウラ表紙）、製本したい書類、そして表表紙カバー（オモテ表紙）の順にパンチしてください。
☆綴じる書類をパンチする前に不要な紙にパンチをして、使用するストリップのピンとパンチ穴の位置が合っているか確認してください。

⚠ 注意

絶対にパンチスロットには手を入れないでください。
※けがをする原因になることがあります。

①書類のパンチされる側をきれいに揃え、ペーパーエッジガイドに沿って奥に差し込んでください。

②左右2つあるパンチパドルを片方ずつ静かに押してパンチしてください。

一度のパンチ枚数目安
25枚以内（コピー用紙64g/m²）
1枚以内（表紙用カバー200g/m² 以下）
1枚以内（透明シート）

Tips	透明シートをパンチする場合、不要な紙を1枚下に敷いてパンチするときれいにパンチすることができます。

注 意

機械の故障の原因となりますので、下記のパンチは絶対にしないでください。

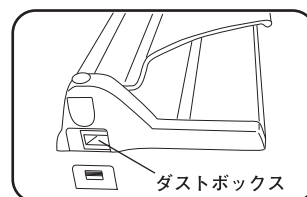
パンチは25枚（コピー用紙64g/m²）以下にわけてパンチしてください。
一度に多量の紙を入れて無理なパンチはしないでください。

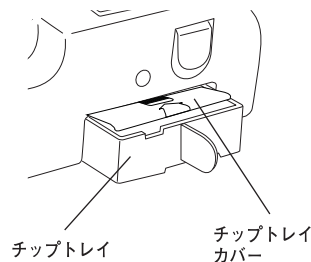
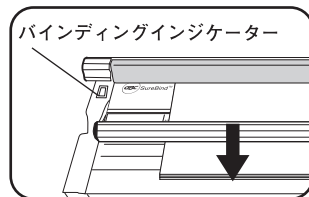
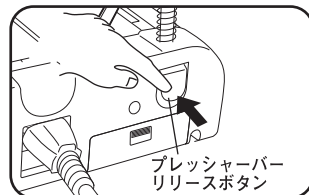
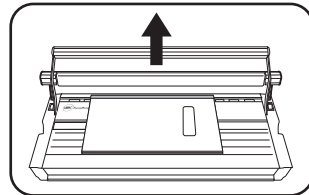
表紙用カバー（200g/m² 以下）や透明カバー（0.2mm厚以下）をパンチする場合は1枚以下に分けてパンチしてください。

OHP シート・タック紙・和紙等はパンチしないでください。

<ダストボックス（パンチくず用）の清掃方法>

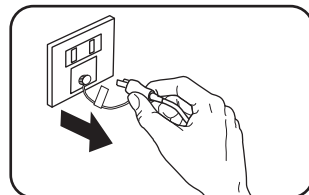
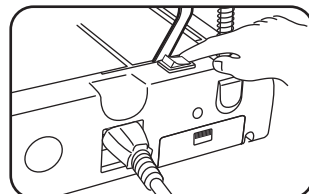
ダストボックスのカバー（左右のどちら一方）を外して、本体を持ち上げ、傾けてパンチくずを捨ててください。

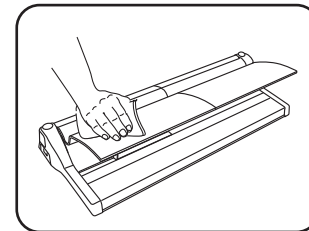
※パンチくずがたまりますと故障の原因となりますので、パンチが終わりましたら、ダストボックスのくずを必ず捨ててください。

ーチップトレイ（ストリップピンくず用）の清掃方法ー

チップトレイカバーをはずし、チップトレイを引き出して、ストリップピンくずを捨ててください。

⑤バインディングハンドルをハンドルが止まるまで軽く手前に下げてください。
製本がスタートします。
約10秒後、バインディングインジケーターが消えて製本の完了を知らせます。

⑥バインディングインジケーターが消灯しましたら、左右にあるプレッシャーバーリリースボタンを同時に押してください。プレッシャーバーが上がり(スプリングの力で急に上がりますので注意してください)、元の位置へ戻ります。

⑦プレッシャーバーが元の位置へ戻りましたら、バインディングハンドルを元に位置へ戻してください。製本された書類を取り出して完了です。

⚠ 危険

絶対にバインディングユニットのストリップセット溝には手を触れないでください。
※やけどをする原因になることがあります。

絶対にヒーターブレードを指などで直接さわらないでください。ストリップをセットせずに、ハンドルを下ろすと、ヒーターブレードが現れますので十分に注意してください。
※高温のため、やけどをする恐れがあります。

⑧使用後は必ず電源スイッチをオフ(○)にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。次にアース線を外してください。

1-4　お手入れ方法

①やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシン本体の外部だけにしてください。

★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。
※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

⚠ 警告

ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

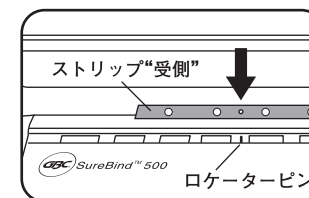
1-5　こんな時は

	原　因	対処法（参照ページ）
パンチできない	◇一度にパンチする書類の枚数が多すぎませんか？	適正な枚数に枚数を減らしてパンチしてください。ワンパンチのパンチ能力は25枚（コピー用紙）、1枚（カバー）です。（4ページ）
パンチ穴がずれる	☆ガイドと奥側に書類をきちんと当ててパンチしていますか？	適正な枚数に枚数を減らしてパンチしてください。ワンパンチのパンチ能力は25枚（コピー用紙）、1枚（カバー）です。（4ページ）

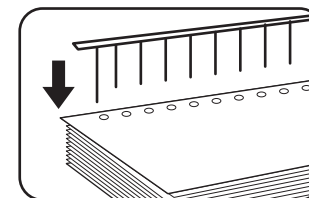
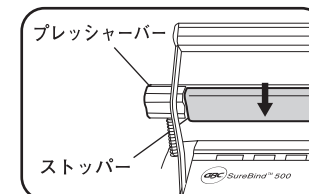
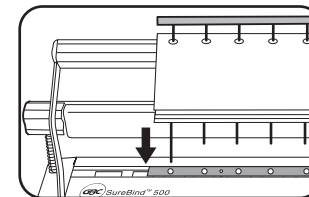
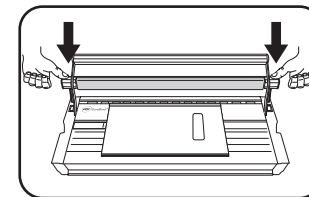
1-6　製品仕様

商品名 品番	**シュアバインド製本機　SB500** GSB500
サイズ(W) x (D) x (H)	500 x 225 x 103 mm
質量　kg	2.7 kg
最大加工幅	297mm まで（A4 サイズ長辺）
パ ン チ	手動式 ワンパンチ 25枚（コピー用紙）

ストリップのセット

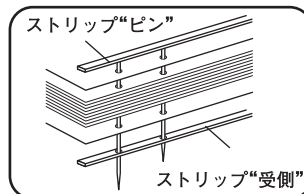
①綴じる書類のサイズ（A4/B5）・厚さ（25mm）に合わせ、ストリップを用意します。**模様のある面を下にして、ストリップの“受側”にあるセット用の小さな穴をストリップセット溝のロケーターピンに合わせてセットします。**ストリップが左右に動かないようにしっかりとセットしてください。

バインド

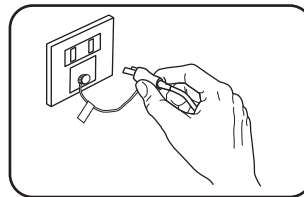
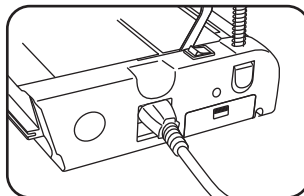
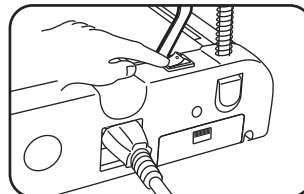
☆ストリップ“受側”の小さな穴が、ストリップセット溝の**ロケーターピン**に正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていませんと、製本できなかったり、故障の原因となります。

①**パンチした書類に、一番長いピンを左側にしてストリップ “ピン” をセットします。**

②**プレッシャーバーのストッパーの向きを下に向けてください。**薄い書類がきれいに綴じられなくなります。

③**セットされたストリップ “ピン” と書類を、ストリップ “受側” の上に重ねて、ストリップ “ピン” を下まで差し込みます。**ストリップ“受側”の位置がズレないように注意してください。

④**プレッシャーバーの両端を押し込んで、綴じる書類を固定してください。**必ず両端を「同じ力」で「同時」に行ってください。

1-3　操作方法

ストリップ

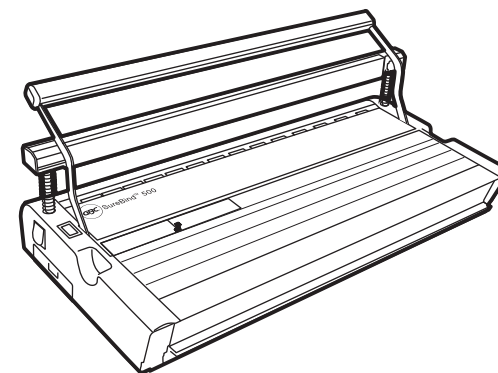
本機はストリップを使用して書類を綴じる製本機です。
　使用可能ストリップ　：25mm （A4・B5）
　綴じ厚　　　　　　　：～225枚（コピー用紙64gm²・25mm使用時）

ストリップとは．．．．
　ストリップは“ピン”と“受側”の一対の専用綴じ具です。
　パンチされた書類をストリップに挟み込み、“ピン”の余剰部分をカット・熱溶着して製本します。

電源の接続

①電源コードをマシン本体右側面のコネクターにしっかりと差し込んでください。
次に、アース端子をアース接続した後にコンセント（100V）に差し込んでください。

②電源スイッチをオン（I）側へ押しこんでください。
　電源スイッチ部が“赤く”点灯し、バインディングインジケーターも点灯します。

取　扱　説　明　書

シュアバインド製本機

SB500

製本機編

目　次

1.取扱説明書（製本機編）

1-1　ご使用上の注意 …………………… 1
1-2　各部の名称と働き …………………… 4
1-3　操作方法 …………………… 6
　ストリップ …………………… 6
　電源の接続 …………………… 6
　ストリップのセット …………………… 7
　バインド …………………… 7
1-4　お手入れ方法 …………………… 10
1-5　こんな時は …………………… 11
1-6　製品仕様 …………………… 12

⚠ 注意	当該機器から､使用初期段階で揮発性有機化合物およびカルボニル化合物が放散されるおそれがあるため､その際は十分換気を行ってください。

<バインディング　ユニット>

①バインディングハンドル
プレッシャーバーが下りた状態でバインディングハンドルを手前に下げると、製本がスタートします。

②プレッシャーバー
綴じる書類とストリップをセットしたら、プレッシャーバーの両端を両手で下げ、書類を押さえ込みます。

③ストリップセット溝
ストリップ受側を溝に入れてセットします。

④ロケーターピン
ストリップ受側（穴の開いたストリップ）を正しい位置に固定するガイドです。ロケーターピンにストリップ受側にある一番小さな穴をセットします。

⑤バインディングインジケーター
製本可能時に点灯し、バインディングハンドルを下ろしますと、約10秒後に消灯して製本が完了します。

⑥バインドサイズガイド
綴じる書類のセットする位置を表しています。

⑦プレッシャーバーリリースボタン
バインディングインジケーターが消灯しましたら、左右にあるプレッシャーバーリリースボタンを同時に押してください。プレッシャーバーが上がり（スプリングの力で急に上がりますので注意してください）、元の位置へ戻ります。

⑧チップトレイ（ストリップピンくず用）
カットされたピンを貯めるゴミ用トレイです。本体左右にあり、どちらか一方のフタを外して、チップトレイを引き出してチップを捨ててください。

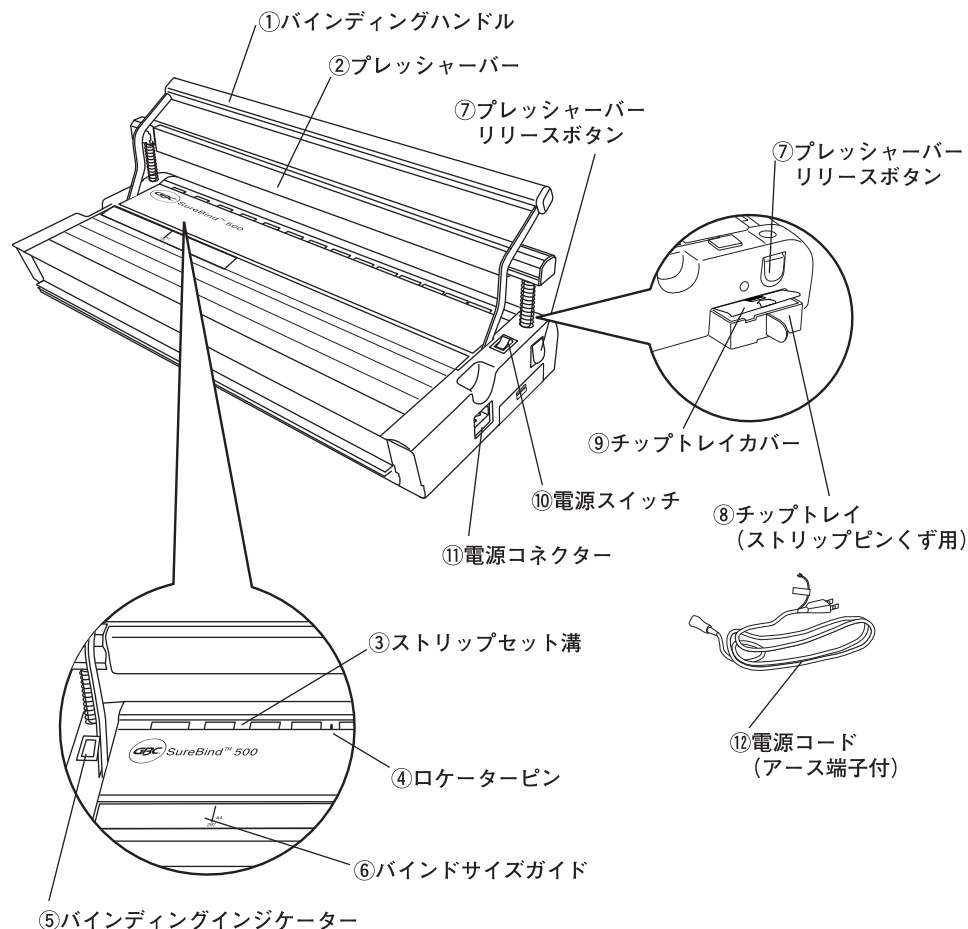
⑨チップトレイカバー
使用するときはチップトレイカバーをつけて使用してください。

⑩電源スイッチ
電源スイッチをオン（ I ）側へ押し込んでください。電源スイッチが点灯してオン状態を表します。また、使用しない場合は電源をオフ（○）にしてください。

⑪電源コネクター
付属の電源コードをしっかりと差し込んでください。

⑫電源コード（アース端子付）
マシン本体右側面にあるコネクターに接続し、電源プラグを必ずAC100V のコンセントへ差し込んでください。
※本機には必ず付属の電源コードを使用してください。
　同等品を使用する際は必ず許容電流値が同等以上の電源コードをご使用ください。
※接地接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。
　また、接地接続を外す場合は、必ず電源を切り離してから行ってください。

1-2　各部の名称と働き

＜バインディング　ユニット＞

1-1　ご使用上の注意

表示の意味

 危険　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合が高い可能性が想定される内容を示しています。

 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 危険

プレッシャーバーの下には手を入れないでください。プレッシャーバーで手をはさむ可能性があります。
※けがをする恐れがあります。

操作中はチップトレイカバーを外さないでください。プレッシャーバーのシャフトで手をはさむ可能性があります。
※けがをする恐れがあります。

使用するときはチップトレイカバーをつけて使用してください。プレッシャーバーのシャフトで手をはさむ可能性があります。
※けがをする恐れがあります。

絶対にお子様には本機に接近したり、使用させないでください。
※けがをする恐れがあります。

絶対にバインディングユニットのストリップセット溝には手を触れないでください。
※やけどをする原因になることがあります。

絶対にヒーターブレードを指などで直接さわらないでください。ストリップをセットせずに、ハンドルを下ろすと、ヒーターブレードが現れますので十分に注意してください。
※高温のため、やけどをする恐れがあります。

⚠ 警告

濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
　※感電の恐れがあります。

電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。付属の電源コード以外は使用しないでください。
　※火災、感電の恐れがあります。

ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
　※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

感電の危険があります。サービスマン以外は分解しないでください。
修理に関するお問い合わせは、販売店、又は弊社へお願いします。

万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。
　※火災、感電の恐れがあります。

接地接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源を切り離してから行ってください。

⚠ 注意

本機は、くし状の専用ストリップを使用して綴じる製本機です。本機を製本以外の目的に使用しないでください。
　※故障の原因になります。

本機は重量がありますので、水平で安定した場所に設置してください。また、使用する机や台は丈夫でしっかりしたものを使用してください。
※けがをする原因になることがあります。

移動の際は落としたり、ぶつけたりしないでください。
　※故障の原因になります。

冷暖房のそば、高温多湿な場所、埃の多い場所で使用しないでください。
　※火災、感電の恐れがあります。

本機に水などをかけないでください。
　※火災、感電の恐れがあります。

使用しない時は必ずコンセントから電源プラグを抜いておいてください。
　※火災、感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
　※火災、感電の恐れがあります。

必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにものをおかないでください。

電源は必ずAC100V 電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。
　※火災、感電の恐れがあります。